

窓send 窓recv

Version1.0 対応 取扱説明書



目次

導入編

- ◎ 推奨利用環境 : 3P
- ◎ 窓send 設定方法 : 4 - 7P
- ◎ 窓recv 設定方法 : 8 -10P

応用編

- ◎ 配信手法の特徴 : 11P
- ◎ 配信手法(チェック方式) : 12P
- ◎ 配信手法(複数起動方式) : 13P
- ◎ 配信手法(リレー方式) : 14P

推奨利用環境

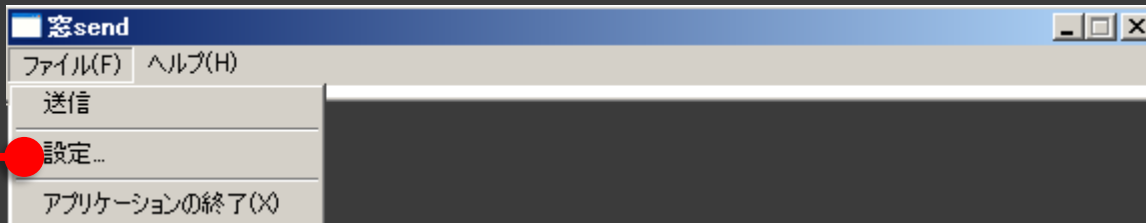
本ソフトは送信側PC上の画面を、
同ソフトで受信待機側PCに画面共有するものです。

VPN構築，またはポート操作等のできる環境であれば
問題なく使用する事ができます。

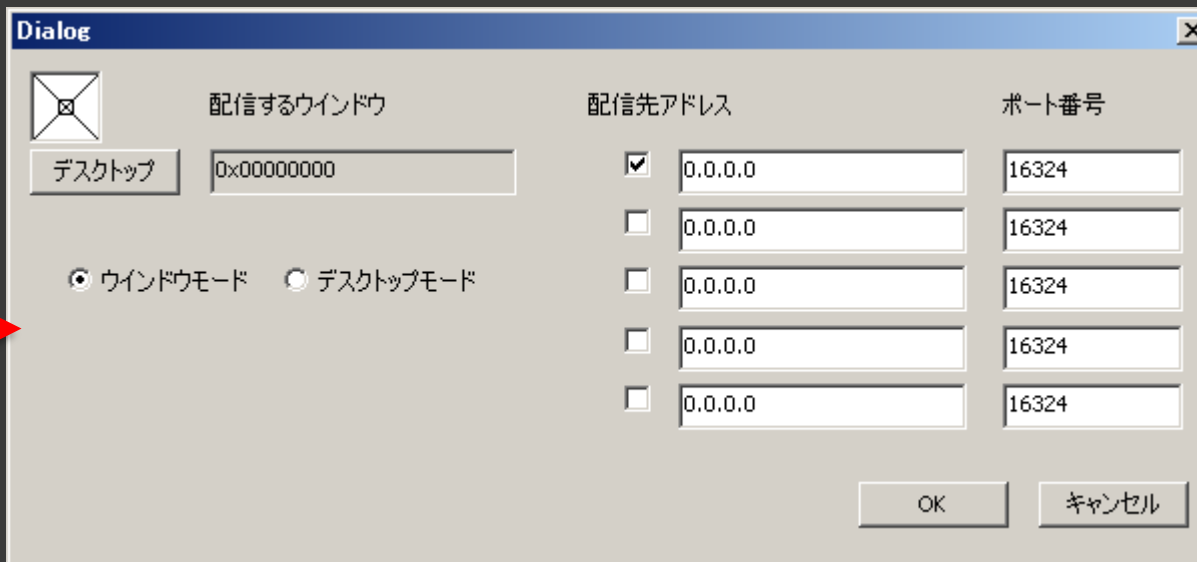
セキュリティの観点から，
VPN利用を強く推奨いたします。

窓SEND 設定方法

1. 起動で画面が出ます

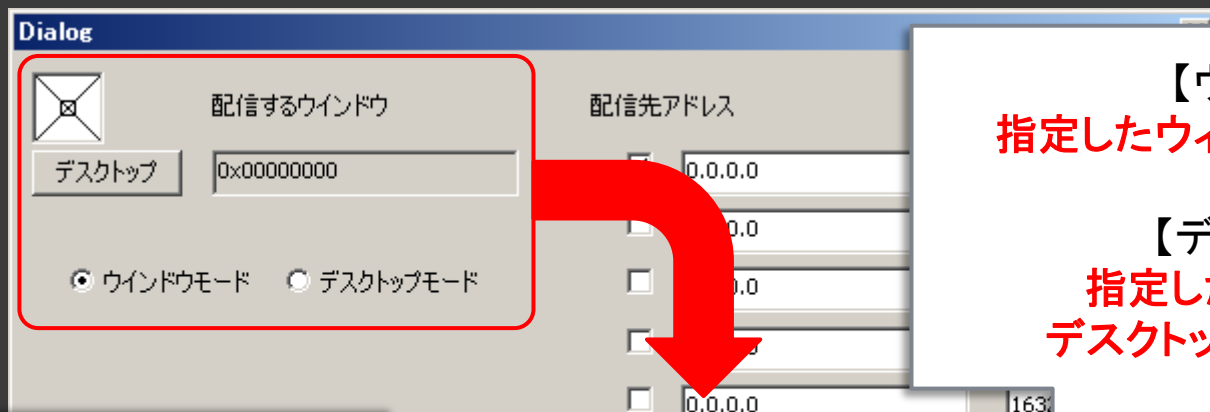


2. [ファイル]→[設定]をクリックすると下の様な画面が出ます



窓SEND 設定方法

3. 配信ウィンドウの設定

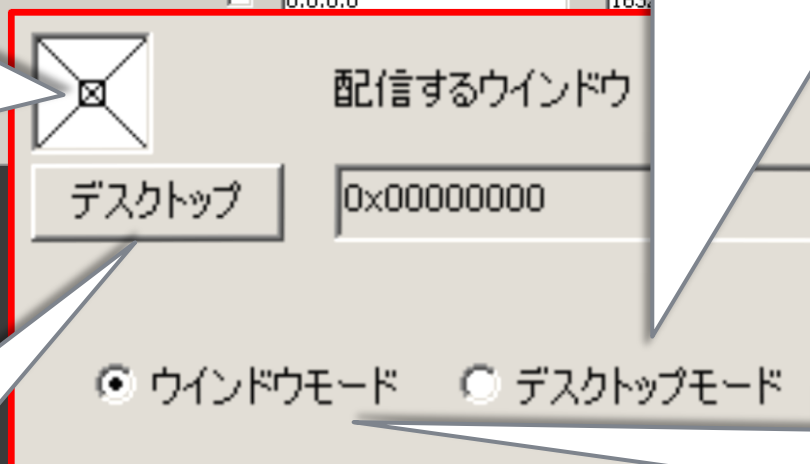


【ウインドウモード】
指定したウィンドウだけキャプチャする

【デスクトップモード】
指定したウィンドウの領域を
デスクトップよりキャプチャします

クリック&ドラッグ
によって
【対象ウィンドウ】
の指定が可能

デスクトップ全体を
指定する場合は
このボタンを
押しましょう



OpenGL, DirectXなどで
描画されている場合は
ウインドウモードでは
キャプチャできません。

窓SEND 設定方法

4. 配信先アドレス等の設定

	配信先アドレス	ポート番号
<input checked="" type="checkbox"/>	0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	16324

配信相手が既に
画面共有を受けていた場合
ポート番号を書き換える

↓
配信相手も番号を同一にする

配信相手のIPv4アドレスを
[0.0.0.0]を消して記入

↓
画面共有したい配信先の
チェックボックスに
チェックを入れておく

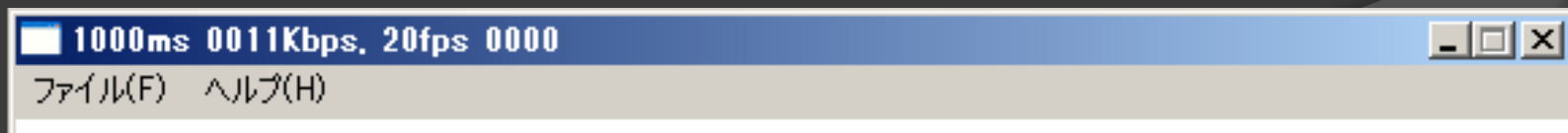
	配信先アドレス	ポート番号
<input checked="" type="checkbox"/>	0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	16324
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	16324

窓SEND 設定方法

5. 配信相手は窓recvを起動し，ポート番号を合わせて受信開始を押す
6. 配信側は[ファイル]→[設定]ボタンを押しましょう

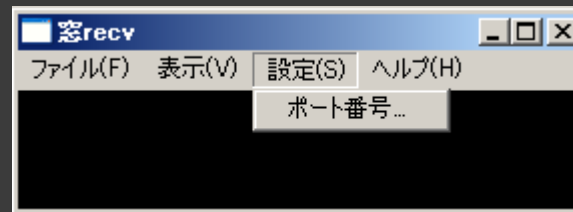


7. 送信にチェックマークがつき，
配信相手に画面共有されたら終了です

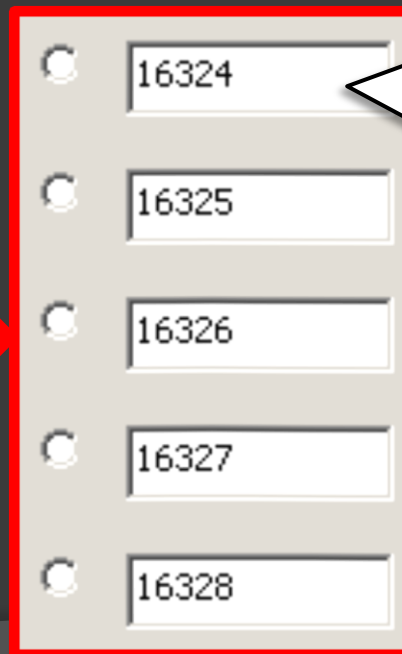
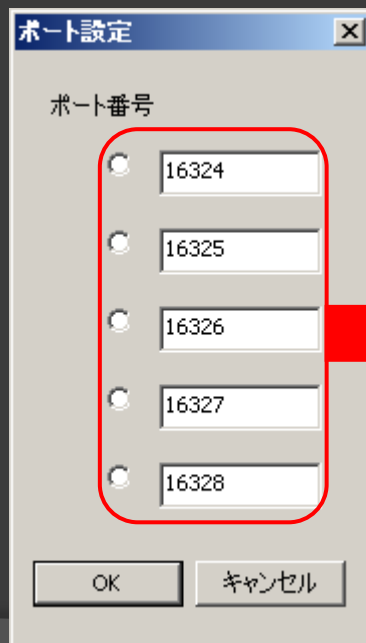


窓RECV 設定方法

1. 起動で画面が出ます



2. [設定]→[ポート番号]をクリックで下の画面が出ます



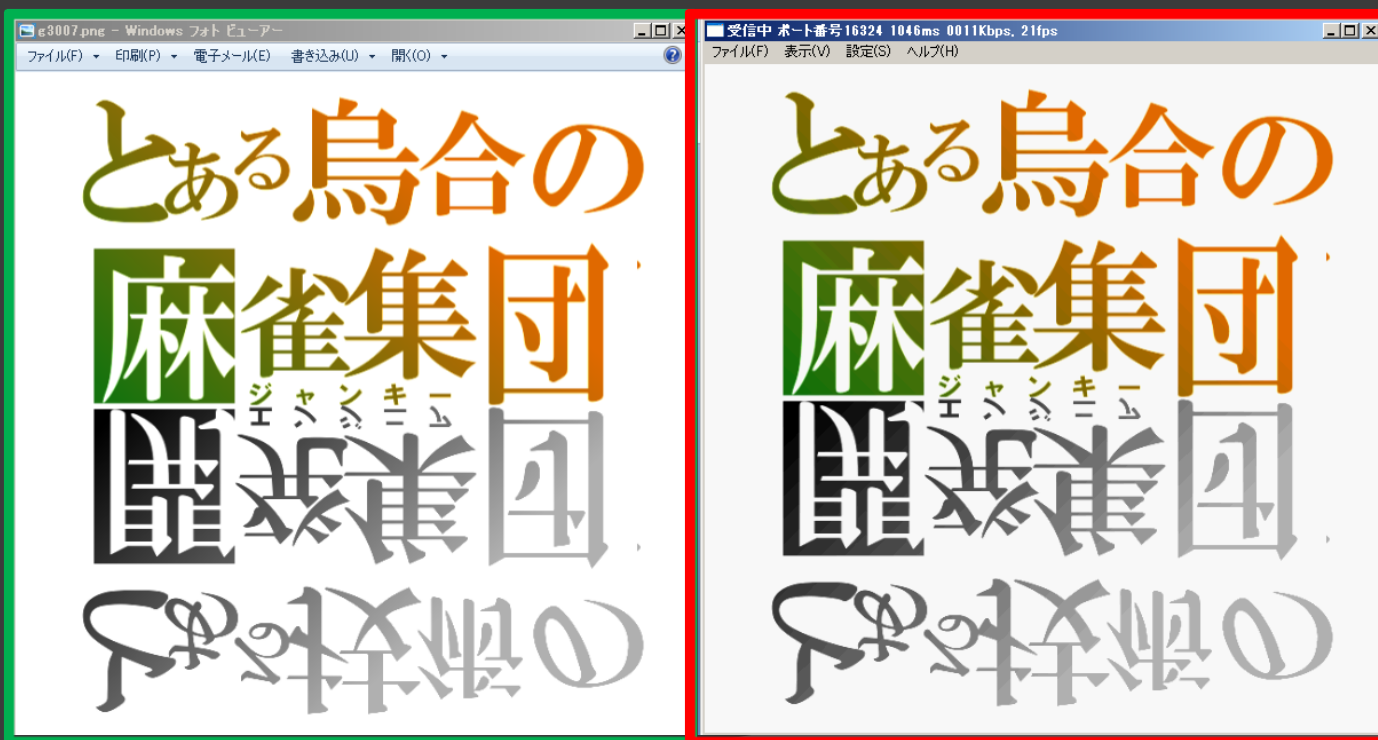
ポート番号を配信者側に合わせ
ラジオボタンにチェックを入れ
[OK]を押しましょう

窓RECV 設定方法

3. [ファイル]→[受信開始]を押し，配信者に送信を依頼する
4. 画面共有できたら下の画面になります

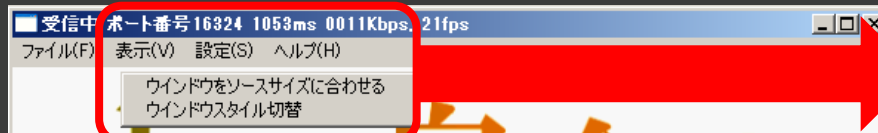
左図：配信者側

右図：受信者側



窓RECV 設定方法

5. 画面共有後，窓recvを[右クリック]又は[表示]を押します



表示(V) 設定(S) ヘルプ(H)

ウィンドウをソースサイズに合わせる
ウィンドウスタイル切替

[ウィンドウをソースサイズに合わせる]
配信者側のウィンドウサイズと
同じ大きさに自身の大きさを合わせます

[ウィンドウスタイル切替]
ウィンドウのリボンを消します

配信手法の特徴

多人数に配信をする場合の手法は3種類あり、それぞれに以下の様な特徴があります。

配信手法	手軽さ	メモリ(CPU)	クオリティ	PC負担*1
チェック	●	▲	×	中
リレー	×	●	▲(●*2)	小
複数起動	▲	×	●	大

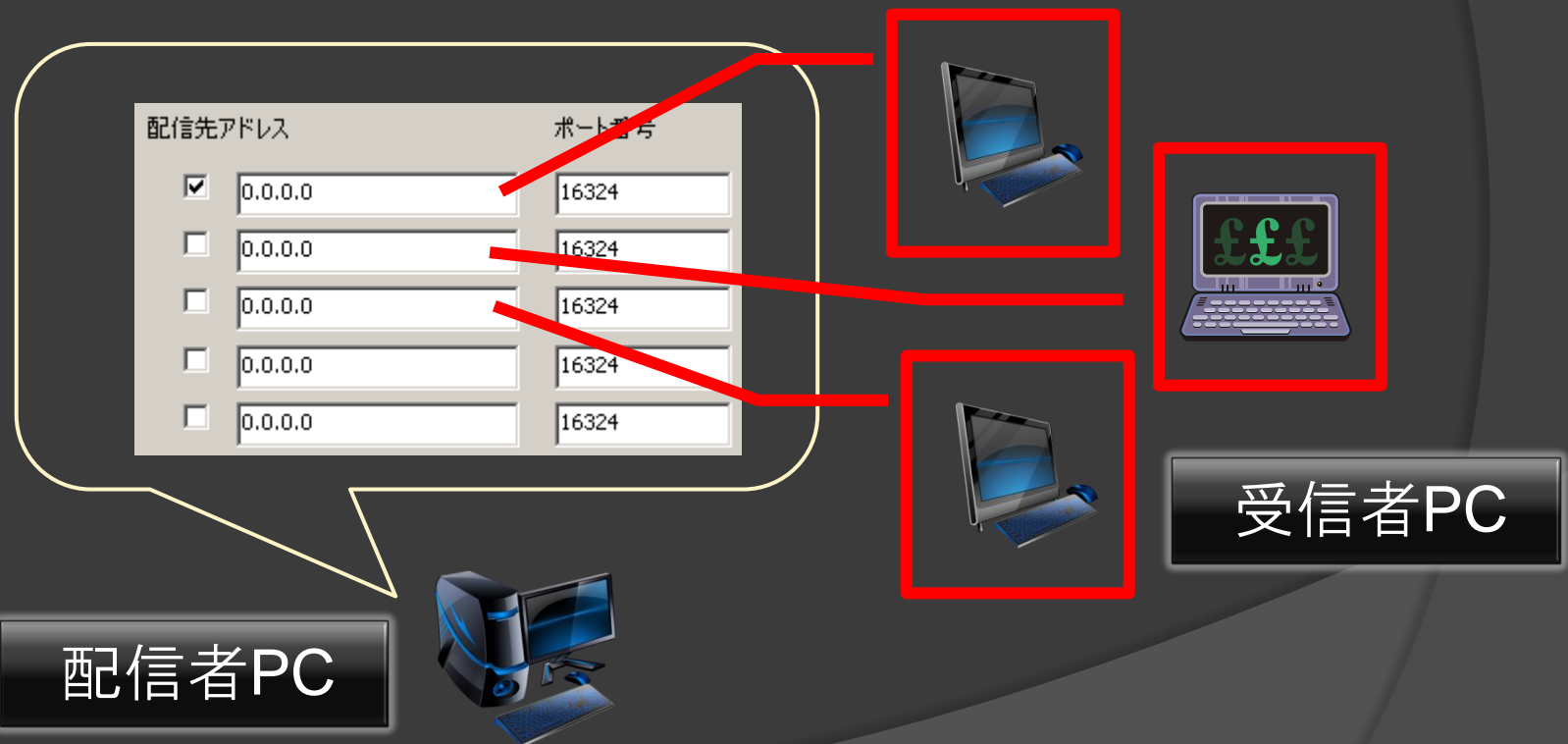
*1：配信者側のPCの負担割合

*2：リレー対象者が高速回線かつスペックが高い場合

送信側のPCが高スペックなら複数起動を推奨します。

配信手法(チェック方式)

配信者側が窓sendの基本的機能を用いて配信するデフォルトの手法となります

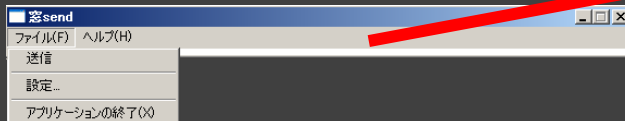


配信手法(リレー方式)

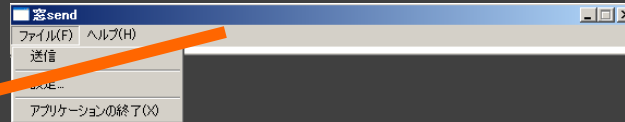
配信者側が受信者の一人を画面共有し、
受け取った受信者が、他の受信者の配信者となる方式



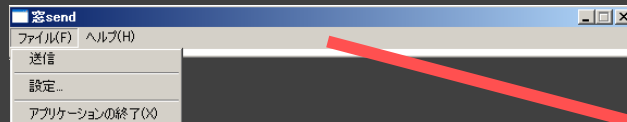
原本配信者



受信兼
配信者



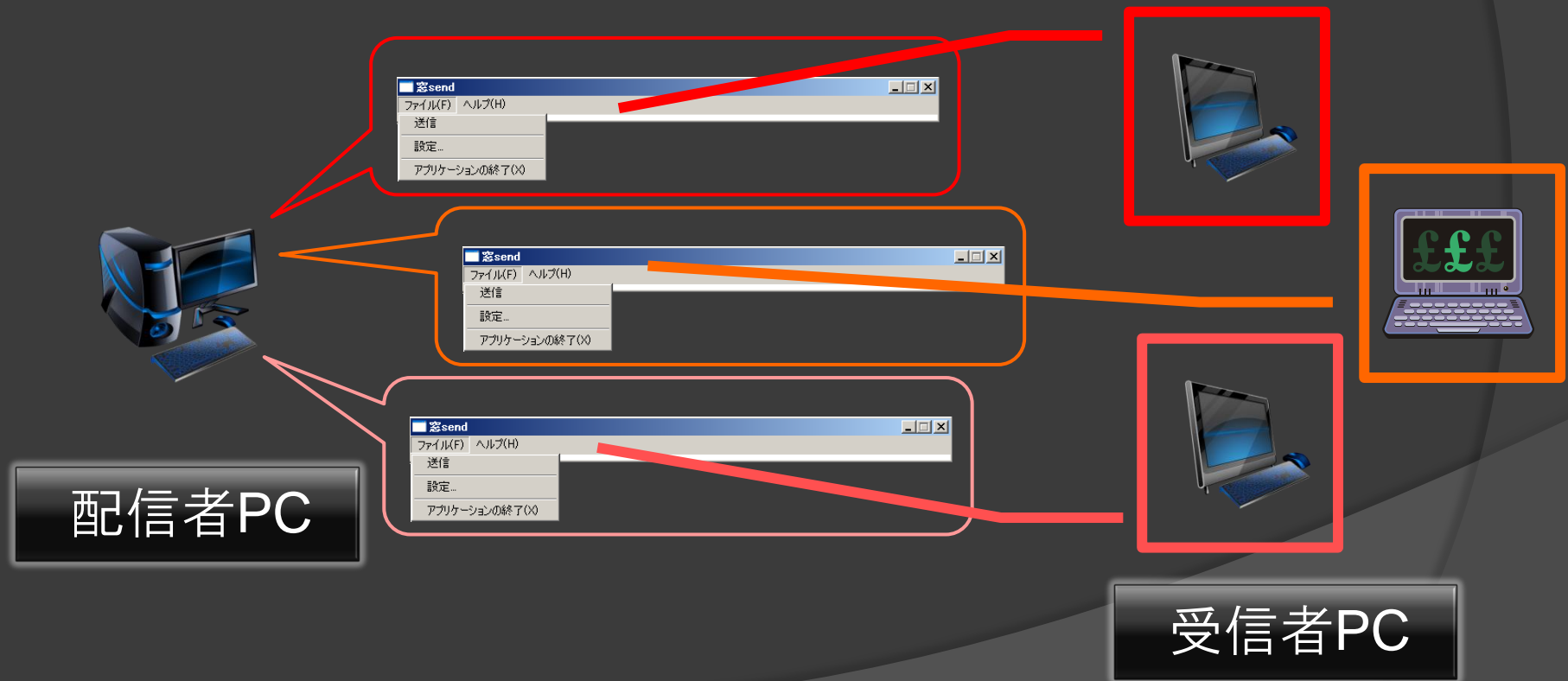
受信兼
配信者



受信者

配信手法(複数起動方式)

配信者側が各受信者に対して、
窓sendを起動して割り当てる方式です



ソフト開発者に
感謝を忘れず
利用用法を守って
使いましょう

